

令和 8 年度四絡要覧

よつがね



四絡コミュニティセンター

〒693 - 0051 出雲市小山町 650 - 21

TEL 21-0369 FAX 21-0370

Yotsugane-cc@local.city.izumo.shimane.jp



2026・4月

四絡要覧目次

| | | |
|---------------------------------------|------------------|-------|
| 1. 四絡紹介 | | |
| ❖ 地域の概要 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 |
| ❖ 四絡の歴史・沿革 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 2・3・4 |
| ❖ 面積・地区別面積 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 5 |
| ❖ 人口推移、地区別人口比較 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 6 |
| ❖ 外国人人口・年齢区分別人口 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 7 |
| ❖ 出生数・自治協会加入世帯数 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 8 |
| ❖ 病院・医院・歯科医院 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 9 |
| ❖ 介護サービス施設・老人福祉施設・金融機関・J Aバンク | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 10 |
| ❖ 保育園、幼稚園、小学校、中学校・公共機関 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 11 |
| ❖ 県・その他の施設 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 12 |
| 2. 四絡コミュニティセンター概要 | | |
| ❖ 四絡コミュニティセンター沿革 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 13 |
| ❖ 四絡コミュニティセンター 五つの視点 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 14 |
| 3. 四絡コミュニティセンター事業と運営 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 15 |
| ❖ コミュニティセンター職員 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 16 |
| ❖ 業務と組織 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 17 |
| ❖ 四絡コミュニティセンター組織図 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 18 |
| 4. コミュニティセンター委員会名簿 | | |
| ❖ 運営委員 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 19 |
| ❖ 事業委員 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 20 |
| 5. 主な地区関係諸団体等名簿 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 21 |
| ❖ 民生委員・児童委員及び主任児童委員・保護司 土木委員・交通指導員 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 22 |
| 6. サークル一覧 | | |
| ❖ コミュニティセンターを活動拠点とするサークル | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 23 |

よつがね 1. 四絡紹介

❖ 四絡地域の概要

縄文時代には、南の中国山地と北の島根半島の間が神門水海と呼ばれる入海になっており、斐伊川と神門川（かむどのかわ）により大量の土砂が運び込まれ、入海（神門水海）は運び込まれた砂によって次第に狭くなり、岸边には広大な平野が形成されました。その平野に誕生したのが今の四絡地区です。地質的には2つの河川に運ばれた土砂の堆積であるため、砂壤土であり農耕に適しており、住民のほとんどは農家でした。

明治22年市制町村制施行により、それまで「神門郡」に含まれていた矢野村・小山村・大塚村・渡橋村が合併して、4つの村の団結・発展を願って「四纏（よつがね）村」が誕生しました。「纏（まとい）」の字を現在用いている「絡」に改め、「四絡」となったのは昭和16年11月3日出雲市制施行からであり、それまで大塚村に含まれていた姫原が分離して、「姫原町」が誕生しました。



(弥生時代の出雲平野)

— 命名にまつわるはなし —

『明治22年市制町村制ができる時に、「新しい村はおよそ350戸から400戸が適当である」とのお達しがあったので、当時の有力者が相談したが、矢野（100戸）、小山（50戸）、大塚（100戸）を合わせても250戸にしかならず、それまで塩冶寄りであった渡橋（100戸）に呼びかけて350戸で新しい村をつくることになった。しかし、村名を決めることが難しく三日三晩もめた後、矢野の有力者から、「矢野村」を主張したが他はこれに応じなかった。そこで、「荘原に三纏の例があるから、四纏としてはどうか」と発案し、一同が賛成してケリがついた。

平成4年出雲市制50周年の記念事業として、矢野町に「出雲康ドーム」が開場しました。健康公園、温泉施設、サッカー場、少年野球場、スケートボード場が整備され、年間を通して市民のスポーツ振興、文化交流の場として出雲市内外の多くの人々が利用しています。

平成10年県立中央病院の開院、平成11年国道9号出雲バイパス（現在の国道9号）の中野町から渡橋町区間が一部供用開始になりました。この幹線道路の開通をきっかけに、複合型商業施設、医療施設、金融機関、マンションや集合住宅等の充実により、生活面の利便性が高く快適な生活環境と安心・安全に暮らせる居住地として人口が増加しています。

令和8年3月31日現在、四絡地域の人口は12,742人、世帯数は6,003世帯となっています。四絡はちょっと都会的で田園風景が残る、自然と歴史文化が調和する魅力あるまちです。



❖ 四絡の歴史

縄文時代

神門の湖が広がっていたが、そこに斐伊川や神門川が流れ込み、土砂が堆積して陸地が形成された。中期には矢野町に縄文人が住んでいたと思われる。

弥生時代

発掘調査や出土品などから総合的に判断して、矢野遺跡が形成されたと考えられる。竪穴式住居跡や弥生式土器（土師器、須恵器）が出土している。

古墳時代

矢野町、小山町、大塚町を中心に多くの出土品があり、四絡遺跡と言われる。

矢野ムラのおいたち

矢野ムラは、山地で狩りを主体に生活していた縄文人の一部が、入海状になった神門水海の幸を求めて移住したところと考えられている。約二千二百年前のころには、北九州方面から稲作農業の技術を身につけた人々が一団となって出雲平野にやってきた。彼等は矢野や大社の原山のような微高地の上に住居をかまえ、付近の湿地をひらいてコメをつくり、水海の魚や貝をとって食べる生活をはじめた。このことは矢野の集落内に残る貝塚から知ることができる。矢野ムラの繁栄は弥生時代の中頃と考えられ、コメ作りのムラが矢野の微高地全体にひろがり発展したようだ。また、矢野ムラは神門水海のほとりにあって、水上交通の要所にもなっていたとも考えられている。

四絡遺跡群

四絡地区には①矢野遺跡②小山遺跡③姫原遺跡④蔵小路遺跡⑤渡橋沖遺跡⑥大塚遺跡⑦姫原西遺跡の7つの遺跡を有し、「四絡遺跡群」と呼ばれている。これらの遺跡は出雲ドームや公共施設の建設、バイパス建設に関連した多くの発掘調査が行われたことにより古代の様子が明らかになった。

三木与兵衛

三木与兵衛は、南北朝時代から小山村の地頭であった三木家32代当主として生まれ、22歳から49歳で没するまでの青壮年期を菱根池とよばれた一帯の水を抜くために神光寺川の堀貫や乙見山を切りひらいて干拓を行った人物。かつての沼沢地、菱根池跡を良田に転じ、多くの農民を集めて村を起こした。

それが、今の遙堪、江田、八島、浜、菱根の5地区である。この地区の人々は恩恵を忘れてはならぬと、「三木与兵衛翁頌徳碑」を入南に建立し、遺徳を偲んでいる。

❖四絡の沿革

平成元年～

- 渡橋町に山陰最大の店舗面積を誇る大型店ジャスコ(現イオン)がオープンしました。その後、イオンを核として周辺に大型専門店、飲食店等が県道沿いに林立し、渡橋町は出雲市で有数の商業集積地域となりました。

平成4年～

- 矢野町に出雲健康公園出雲ドームが竣工しました。国内最大級を誇る木造ドームは四絡地域と出雲市の活性化をもたらしました。健康公園のほか、温泉施設を備えるクラブハウス、サッカー場、少年野球場、スケートボード場が整備され、年間を通して多くの市民たちが利用しています。

平成10年～

- 姫原地区に島根県立中央病院が竣工開院しました。
- 国道9号出雲バイパスが姫原(現ドン・キホーテ)から渡橋町(現イオン)まで一部供用開始しました。この頃から四絡地区は急速に発展しました。
- 医療施設の充実と道路網の整備によって都市化はいよいよ加速しました。その後、国道9号は斐伊川を渡り斐川町まで延長され、山陰自動車道斐川ICにアクセスしました。そして、国道9号はさらに西方面に延長され、神戸川を渡り山陰自動車道出雲ICにアクセスしました。
- 四絡地域は、東西交通の緩和が図られ道路網の結接点になっています。

平成20年～

- 大塚町に専門店130店舗と最新型のシネマコンプレックスの映像施設をもつ山陰最大店舗面積を誇るゆめタウン出雲がオープンしました。
- ゆめタウンを核として専門店、飲食店や事務所が周辺に出店を続け、商業地化が進みました。

平成25年～

- 計画から竣工まで10年を費やした新しい四絡コミュニティセンターの新築工事が始まり、平成26年3月末に完成しました。
- 平成25年は、出雲大社の平成の大遷宮の年で、この1年間は県内外から多くの観光客が出雲市に訪れ、交通機関はもとより各施設が利用客でにぎわいました。
- 四絡コミュニティセンターでは、歓迎チラシ配布、「広報よつがね」で大遷宮記念事業のPR活動を行いました。
- 毎年100人程度伸び続けていた人口は、都市化と共に地価が上昇し、人口微増の安定傾向にありましたが、平成27年春から再び加速的な人口増加になり、記録更新を継続しました。
- 平成28年5月、渡橋町のイオンが新店舗改築開店をしました。
- 大型ディスカウントショップのドン・キホーテが家電跡地に山陰初出店しました。
- 平成29年3月末には外国人人口が401人に増加、出雲市の人口に占める外国人の割合は1.57%に対し、四絡地域は3.38%と高い比率になりました。
- 平成29年4月末には人口が12,000人、世帯数5,000世帯を突破しました。

平成30年～

- 四絡地域は、人やモノを呼び寄せ、最大の交流人口をもたらす強力な磁力が発生する『魅力ある出雲圏域の中核地域』に発展しています。
- 平成9年から始まった県道出雲市駅矢尾線は、平成30年3月に第3工区(出雲市役所～国道9号)が完成し、出雲市駅から国道9号を南北に結ぶ出雲市の幹線道路として全長1378mの整備が完了し、地域のさらなる発展につながっています。
- 平成30年8月、平成14年1月にオープンした出雲健康公園クラブハウスの利用者が200万人を達成しました。

令和元年～

- 平成31年5月1日、新しい元号「令和」が始まりました。
- 令和元年11月17日、出雲市立第三中学校の完工式がありました。
- 令和元年12月、渡橋町（ヒマラヤの跡地）にスーパーマルイがオープンしました。
- 世界経済摩擦の影響により、外国人人口が、平成31年4月の790人をピークに、11月は630人まで減少しました。
- 災害が発生したときの行動や情報の集め方、非常持出品や備蓄品、病気やけがなど緊急時の対応や避難場所、症状別の医療機関を地図にした、「よつがね安心マップ」を作成しました。
子どもや外国人住民にもわかりやすい、やさしい日本語版、ポルトガル語版、英語版、中国語版を作成しました。
- 令和元年12月以降、新型コロナウイルス感染症大流行。
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2.3.4年度のよつがね夏祭り、秋祭り、冬祭りは中止となりました。
- 四絡の銘木「クスノキ」の樹勢回復計画による、土壌改良工事を行いました。
- 猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症は、令和3年にはさらに拡大し、9月1日までの国内感染者数は148万人、死亡者数は1.8万人となりました。
- 令和3年7月12日、出雲市内では線状降水帯による非常に激しい雨が降り、四絡地区に避難指示（警戒レベル4）が発令され、地区災害対策本部の設置および避難所を開設しました。
- 令和4年1月、島根県初となるケーズデンキ出雲店が渡橋町にオープンしました。
- 令和5年5月、新型コロナウイルス感染症の位置づけがインフルエンザと同等の5類感染症となりました。

令和6年～現在

- 令和6年7月9日、大雨により多くの箇所ですぐに床下浸水や道路冠水がありました。特に古井手川周辺の被害は大きく、渡橋町を中心に20件の床下浸水が発生し、市へ対策要望を行いました。
- 令和6年10月 出雲三中で出雲市同和教育研究指定事業の発表会が行われました。
- 令和7年1月 県道遥堪今市線の歩行空間拡幅工事が開始されました。
- 令和7年2月 「クスノキ」の樹勢回復のための土壌改良を行いました。
- 令和7年3月 「よつがね安心マップ」の改訂版を出版しました。
- 令和7年7月 小学校の体育館新築、プール及び体育館の解体について説明会がありました。
- 令和8年4月 県より新内藤川の改良、市より古井手川の改修について説明会が行われました。
- 令和8年4月 事業委員会専門部が9専門部から8専門部になりました。

❖ 地域紹介出版物等

- 矢野遺跡（昭和34年指定 出雲市教育委員会）
- 四絡郷土誌（昭和61年 四絡郷土史刊行委員会）
- 義民万代重兵衛（平成2年 矢野青年会）
- 出雲平野の開拓 三木与兵衛の偉業（平成4年 小山町郷土史研究会）
- 歳々諸作見知草（平成4年 矢野町 吾郷博）
- よつがね史跡散歩みち（平成5年 自治協会）
- わたしたちの四絡（平成8年 四絡小学校郷土学習編集委員会）
- 小山遺跡第3地点発掘調査報告書（平成11年、平成14年、平成17年 出雲市教育委員会）
- 渡橋町今昔写真集（平成12年 渡橋自治協会）
- 北本町のあゆみ（平成13年 北本町連合町内会）
- よつがね ふるさと史跡（平成26年 四絡コミュニティセンター）
- わたしたちのまち よつがね（平成26年 四絡コミュニティセンター）
- 四絡の歴史まち歩き（平成31年 四絡住みよいまちづくりの会）
- よつがね安心マップ（令和2年 四絡自治協会）（令和7年 改訂版出版）

その他、遺跡発掘調査報告書多数

❖面積

四絡地区の総面積 4. 1 1 k m²

| 年 | 総面積 | 民有地 | |
|---------|-------------------------|----------------------|-------------------------------|
| | | 田 | 畑 |
| 昭和 2 5 | 4. 1 5 k m ² | 2, 8 0 4 反 | 3 1 0 反 |
| 3 0 | 〃 | 2, 8 5 3 反 | 3 4 2 反 |
| 3 5 | 4. 1 8 k m ² | 3, 2 7 1 反 | 〃 |
| 4 0～4 4 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 4 5 | 4. 1 1 k m ² | 〃 | 〃 |
| 4 6～4 9 | 〃 | 2 7, 0 8 1 a | 2, 4 2 9 a |
| 5 0～5 4 | 〃 | 2 3, 1 7 4 a | 2, 1 6 2 a |
| 5 5～5 9 | 〃 | 2 1, 5 2 6 a | 1, 2 7 7 a |
| 平成 2 2 | 〃 (411ha) | 8, 6 3 8 a (86ha) | 5 7 4 a (5ha) ほか果樹園1 4 9 a |

※姫原町の一部（0. 0 7 k m² 7 h a）が昭和4 0年4月に、土地区画整理事業により今市町北本町に編入。

❖地区別の面積

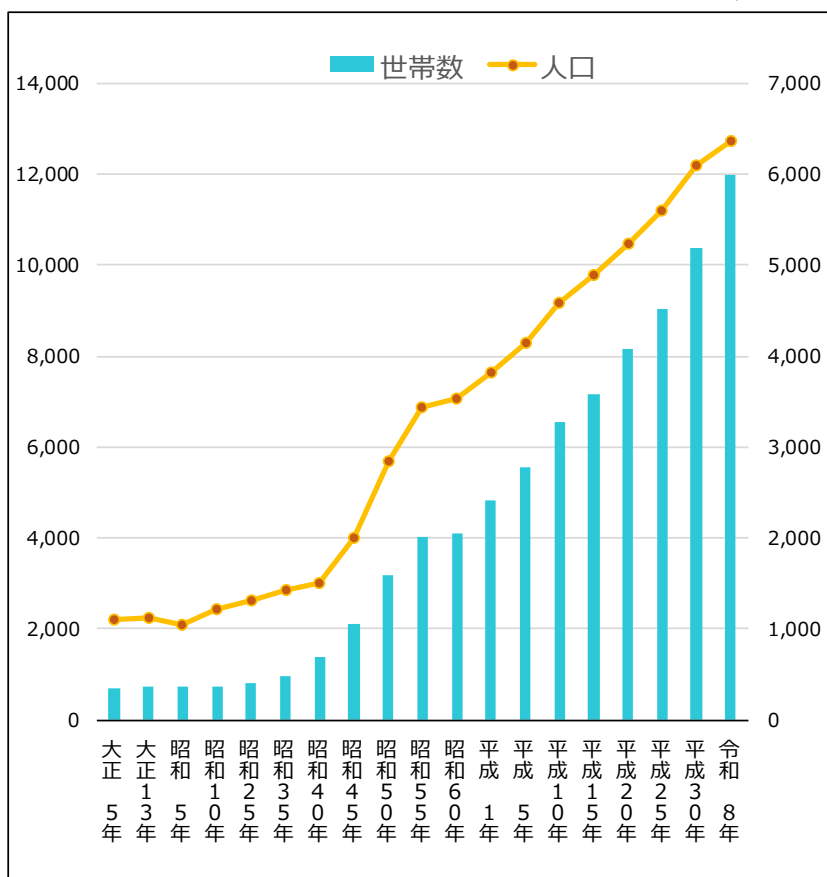
| 地区 | 矢野 | 小山 | 大塚 | 姫原 | 渡橋 |
|----|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 面積 | 0. 9 6 (96ha) | 0. 8 5 (85ha) | 0. 9 4 (94ha) | 0. 3 8 (38ha) | 0. 9 8 (98ha) |

単位：k m²

❖四絡の人口と世帯数の推移

R8. 3月末（単位：人）

| 12月末 | 人口 | 世帯数 |
|-------|--------|-------|
| 大正 5年 | 2,213 | 354 |
| 大正13年 | 2,238 | 360 |
| 昭和 5年 | 2,095 | 359 |
| 昭和10年 | 2,433 | 359 |
| 昭和25年 | 2,618 | 411 |
| 昭和35年 | 2,843 | 476 |
| 昭和40年 | 3,025 | 698 |
| 昭和45年 | 4,016 | 1,063 |
| 昭和50年 | 5,685 | 1,596 |
| 昭和55年 | 6,885 | 2,020 |
| 昭和60年 | 7,049 | 2,042 |
| 平成 1年 | 7,649 | 2,416 |
| 平成 5年 | 8,311 | 2,784 |
| 平成10年 | 9,163 | 3,276 |
| 平成15年 | 9,781 | 3,581 |
| 平成20年 | 10,480 | 4,077 |
| 平成25年 | 11,184 | 4,527 |
| 平成30年 | 12,199 | 5,196 |
| 令和 8年 | 12,742 | 6,003 |



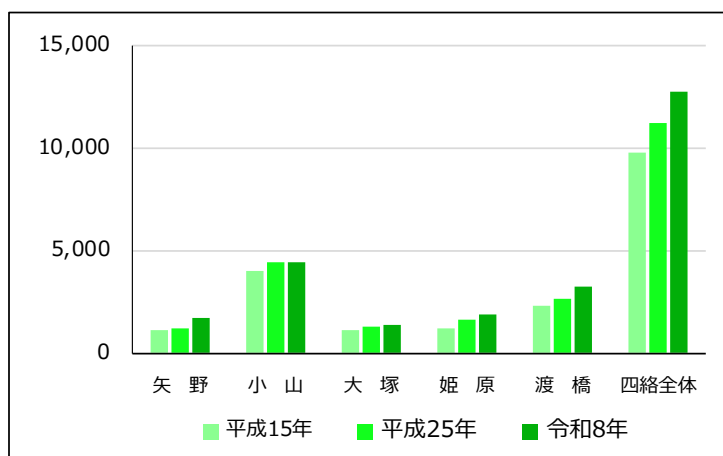
※昭和40年に姫原の一部（0.07km² 7ha）が今市に編入。

資料出雲市

❖10年20年前と2026(令和8年)の地区別人口比較

3月末（単位：人）

| | 平成15年 | 平成25年 | 令和8年 |
|------|-------|--------|--------|
| 矢野 | 1,099 | 1,248 | 1,721 |
| 小山 | 4,031 | 4,388 | 4,469 |
| 大塚 | 1,163 | 1,265 | 1,372 |
| 姫原 | 1,195 | 1,610 | 1,914 |
| 渡橋 | 2,293 | 2,673 | 3,277 |
| 四絡全体 | 9,781 | 11,184 | 12,753 |



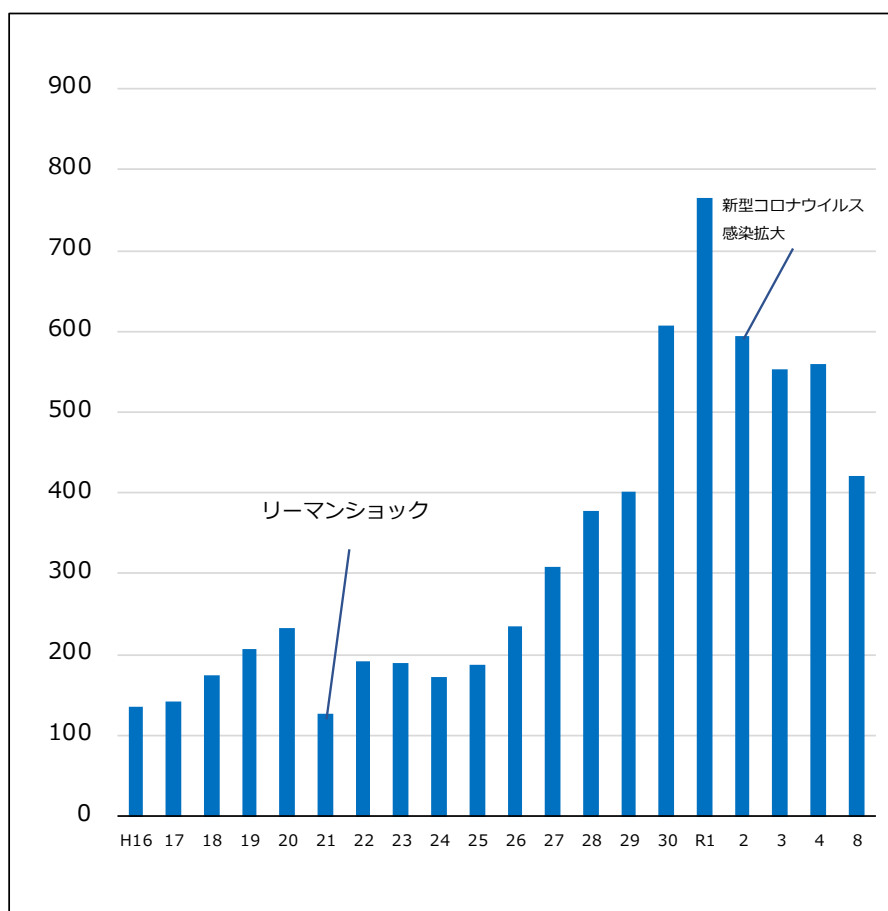
資料出雲市

❖四絡の外国人人口の推移

3月末(単位:人)

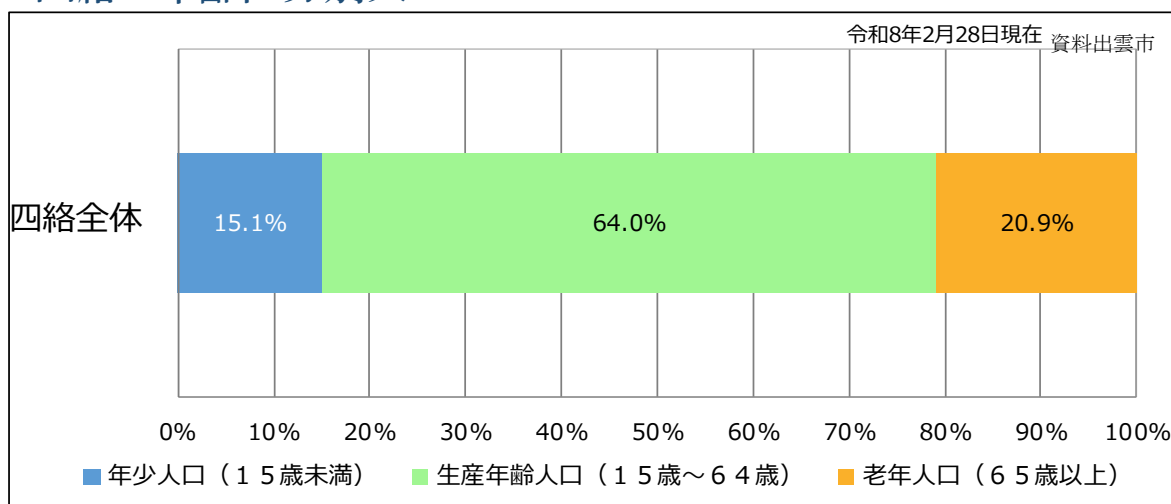
資料出雲市

| 年度 | 人口 |
|-----|-----|
| H16 | 135 |
| 17 | 142 |
| 18 | 175 |
| 19 | 207 |
| 20 | 233 |
| 21 | 126 |
| 22 | 192 |
| 23 | 190 |
| 24 | 172 |
| 25 | 188 |
| 26 | 236 |
| 27 | 309 |
| 28 | 377 |
| 29 | 401 |
| 30 | 607 |
| R1 | 765 |
| 2 | 595 |
| 3 | 552 |
| 4 | 560 |
| 8 | 420 |



❖四絡の年齢区分別人口

令和8年2月28日現在 資料出雲市



❖四絡の高齢者人口と世帯数

| | | |
|--------|-------|--------|
| 高齢者数 | 2,601 | 20.49% |
| 高齢者世帯数 | 1,857 | 30.93% |

| | |
|----------|-----|
| 独居高齢者世帯数 | 737 |
| 高齢者夫婦世帯数 | 385 |

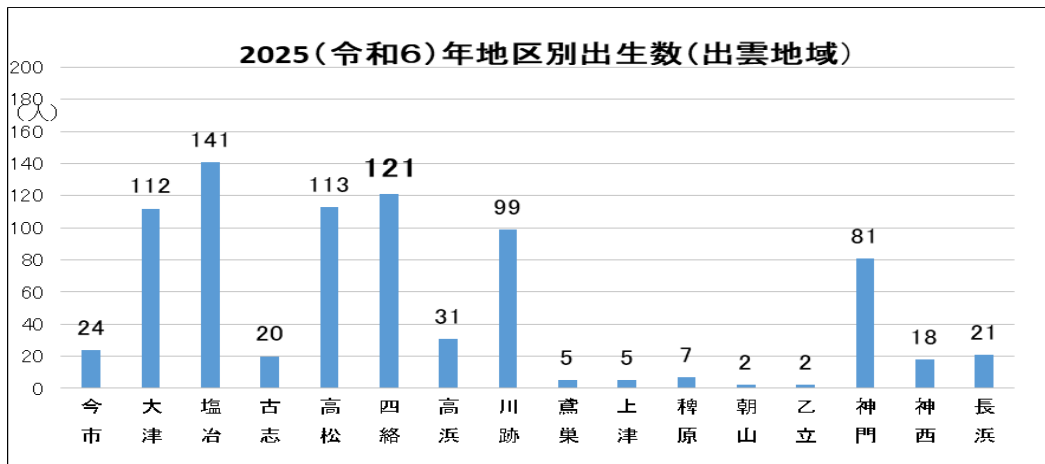
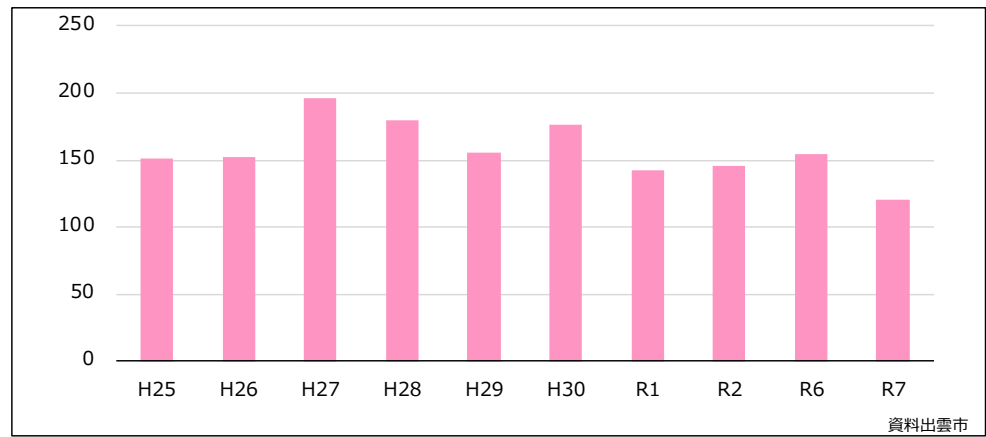
令和8年3月末

資料出雲市

❖四絡の出生数の推移

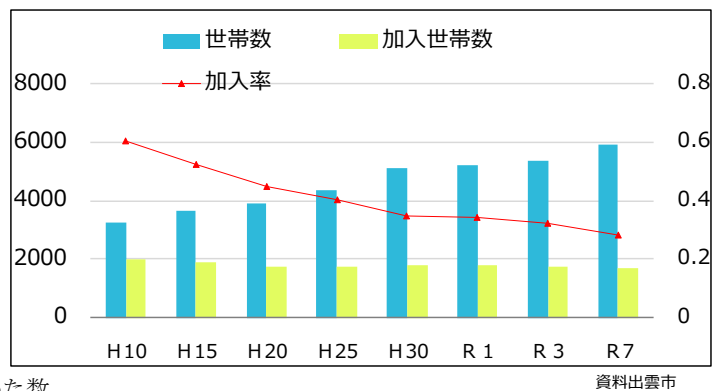
1月1日～12月31日 (単位：人)

| 年 | 出生数 |
|-----|-----|
| H25 | 151 |
| H26 | 152 |
| H27 | 196 |
| H28 | 180 |
| H29 | 156 |
| H30 | 176 |
| R1 | 142 |
| R2 | 146 |
| R6 | 155 |
| R7 | 121 |



❖四絡自治協会加入世帯数の推移

| 年度 | 世帯数 | 加入世帯数 | 加入率 |
|-----|-------|-------|-------|
| H10 | 3,276 | 1,988 | 60.7% |
| H15 | 3,646 | 1,902 | 52.2% |
| H20 | 3,892 | 1,753 | 45.0% |
| H25 | 4,377 | 1,762 | 40.3% |
| H30 | 5,096 | 1,782 | 35.0% |
| R 1 | 5,232 | 1,806 | 34.5% |
| R 3 | 5,368 | 1,723 | 32.1% |
| R 7 | 5,832 | 1,563 | 26.8% |



※H27以降の世帯数は特別養護施設100を除いた数。

❖ 地区内の病院・医院・歯科医院

| 科目 | 医院名 | 住所 | 電話 |
|--------|----------------------|------------|---------|
| 総合 | 島根県立中央病院 | 姫原 4-1-1 | 22-5111 |
| 心療内科 | エスポアール出雲クリニック | 小山町 361-2 | 21-9779 |
| 内科 | 遠藤クリニック | 渡橋町 325-3 | 23-2021 |
| 内科 | そうみやクリニック | 渡橋町 730-1 | 22-0333 |
| 内科 | とよだ内科頭痛クリニック | 渡橋町 370-3 | 25-8833 |
| 内科 | おおつかクリニック | 大塚町 747-1 | 22-3211 |
| 内科/眼科 | 手納医院 | 小山町 300-3 | 22-6660 |
| 心療内科 | まつざきクリニック | 姫原 4-10-2 | 31-7700 |
| 呼吸器内科 | はら呼吸器内科クリニック | 姫原 3-5-7 | 25-7455 |
| 整形外科 | 林整形外科医院 | 姫原町 114-3 | 21-1758 |
| 整形外科 | 出雲整形外科クリニック | 渡橋町 1140-1 | 23-6100 |
| 眼科 | ふくやま眼科 | 渡橋町 993-4 | 25-2255 |
| 耳鼻咽喉科 | 相川耳鼻咽喉科医院 | 小山町 269-1 | 25-3387 |
| 小児科 | みもりキッズ・ファミリークリニック | 小山町 442-2 | 25-8860 |
| 内科・小児科 | つむらファミリークリニック くみ小児科 | 渡橋町 858-1 | 23-9393 |
| 泌尿器科 | 角 医院 | 渡橋町 920-1 | 30-6077 |
| 皮膚科 | 小山皮膚科クリニック | 小山町 269-4 | 25-7212 |
| 内科・皮膚科 | おざきクリニック | 渡橋町 857 | 23-6787 |
| 歯科 | あい歯科クリニック | 矢野町 160-1 | 24-8020 |
| 歯科 | おやま歯科医院 | 小山町 237-12 | 22-6480 |
| 歯科 | みしま歯科医院 | 小山町 233-1 | 21-6293 |
| 歯科 | 中澤歯科医院 | 大塚町 782-4 | 24-2020 |
| 歯科 | いしだ矯正・こども歯科 | 姫原町 129-1 | 25-8686 |
| 歯科 | いずも歯科クリニック | 姫原 2-8-11 | 31-4618 |
| 歯科 | クローバー歯科(イオンモール出雲 1F) | 渡橋町 1066 | 25-9386 |

❖ 地区内の介護サービス施設・老人福祉施設

| | | |
|--|-----------|---|
| 特別養護老人ホームもくもく苑 | 矢野町 845 | 21-6969 |
| エスポアール出雲クリニック 精神科デイケアピノキオ 高次脳機能障害デイケアきらり 重度認知症デイケア小山のおうち 相談介護事業所フライエ | 小山町 361-2 | 21-9779 25-3948 25-3949 25-2789 21-9780 |
| 特別養護老人ホームサテライトおやま デイサービスセンター小山 ハートフル小山 | 小山町 456-1 | 23-6149 30-7556 30-7553 |
| (株)デイサービス・キートス | 小山町 404-4 | 30-0125 |
| うさぎケアプラン | 小山町 385-5 | 25-8173 |
| ハピネケアセンター出雲 住宅型有料老人ホーム家族の家 ケアセンター出雲 グループホームすいせん渡橋 小規模多機能ホームやわらぎ渡橋 | 渡橋町 303-3 | 23-8810 |
| シニアコート渡橋町 | 渡橋町 346 | 25-8039 |

❖ 地区内金融機関・JAバンク

| | | | |
|----------|-------|------------|---------|
| J A しまね | 出雲北支店 | 小山町 634-5 | 22-1054 |
| 島根銀行 | 出雲支店 | 姫原 1-5-1 | 30-6611 |
| しまね信用金庫 | 出雲支店 | 姫原 2-3-4 | 21-3001 |
| 中国労働金庫 | 出雲支店 | 姫原 3-7-1 | 21-3737 |
| 鳥取銀行 | 出雲支店 | 姫原 3-8-8 | 21-1770 |
| 島根中央信用金庫 | 小山支店 | 渡橋町 316-3 | 23-1290 |
| 山陰合同銀行 | 出雲西支店 | 渡橋町 1172-1 | 23-7000 |

❖ 保育園、幼稚園、小学校、中学校

● 保育園

| | | |
|----------|-----------|---------|
| おやま保育園 | 小山町 618-1 | 23-6088 |
| おおつか保育園 | 大塚町 790-1 | 23-4384 |
| わたりはし保育園 | 渡橋町 679-1 | 23-1592 |

● 幼稚園(R8.4月)

| | | |
|---------------------|---------|---------|
| 出雲市立四絡幼稚園 (園児数 54人) | 小山町 652 | 21-0991 |
|---------------------|---------|---------|

● 小学校(R8.4月)

| | | |
|----------------------|-----------|---------|
| 出雲市立四絡小学校 (児童数 647人) | 大塚町 821-3 | 21-0954 |
|----------------------|-----------|---------|

● 中学校(R8.4月)

| | | |
|----------------------|----------|---------|
| 出雲市立第三中学校 (生徒数 769人) | 大塚町 1184 | 21-0559 |
|----------------------|----------|---------|

❖ 地区内の公共機関・施設

● 市の施設

| | | |
|---------------|------------|---------|
| 出雲ドーム | 矢野町 999 | 25-1006 |
| 出雲スポーツ振興 2 1 | 矢野町 999 | 25-1006 |
| 出雲健康公園クラブハウス | 矢野町 999 | 25-1288 |
| 四絡コミュニティセンター | 小山町 650-21 | 21-0369 |
| 出雲市上下水道局 | 姫原 2-9-1 | 21-3511 |
| 出雲市水道サービスセンター | 姫原 2-9-13 | 21-2802 |
| 出雲市消防本部 | 渡橋町 253-1 | 21-6920 |

● 県の施設

| | | |
|----------|----------|---------|
| 出雲児童相談所 | 小山町 70 | 21-0007 |
| 島根県立中央病院 | 姫原 4-1-1 | 22-5111 |

● 郵便局

| | | |
|-------------|-----------|---------|
| 小山団地簡易郵便局 | 小山町 351-1 | 22-8608 |
| 小山町簡易郵便局 | 小山町 640-8 | 22-5731 |
| 県立中央病院簡易郵便局 | 姫原 4-1-1 | 22-7266 |

● その他公共機関・施設

| | | |
|-------------------------------|-----------|--------------|
| 中国電力ネットワーク （株）出雲ネットワークセンター | 小山町 225 | 0120-311-957 |
| 四絡第1 児童クラブ（四絡小学校地内） | 大塚町 821-3 | 24-4881 |
| 四絡第2 児童クラブ（四絡小学校隣接地） | 大塚町 827-1 | 23-7115 |
| 四絡第3 児童クラブ（四絡小学校地内） | 大塚町 821-3 | 24-7719 |

2. 四絡コミュニティセンター概要

❖ 四絡コミュニティセンター沿革

- 昭和16年
 - ・出雲町誕生 四絡村廃村
 - ・出雲町四絡出張所開設
 - ・初代所長 佐野武雄氏就任
 - ・出雲市誕生
- 昭和18年
 - ・出張所長 石倉団一郎氏就任
- 昭和20年
 - ・出張所長 武間兵輔氏就任
- 昭和21年
 - ・出張所長 佐野武雄氏再任
- 昭和22年
 - ・出張所長 萬代忠良氏就任
 - ・出張所長 佐野武雄氏再任
- 昭和25年
 - ・出張所が四絡支所と改名
- 昭和28年
 - ・小神ヶ丘公民館と改称
- 昭和29年
 - ・所長 鎌田泰次郎氏就任
- 昭和30年
 - ・所長 岡禄久氏就任
- 昭和36年
 - ・四絡公民館と改称
- 昭和38年
 - ・連絡所廃止になり公民館が独立
 - ・館長 岸栄氏就任
- 昭和44年
 - ・館長 園山量吉氏就任
 - ・四絡公民館の館報を創刊
- 昭和48年
 - ・広報よつがね発刊
- 昭和54年
 - ・新公民館新築完成
- 昭和55年
 - ・島根県教育委員会から優良公民館として表彰
 - ・地区の公民館として、自主運営はじまる
- 昭和57年
 - ・四絡公民館開館30周年記念文化祭
- 昭和61年
 - ・館長 太田濱造氏就任
- 平成4年
 - ・館長 土江和夫氏就任
- 平成11年
 - ・館長 吾郷弘司氏就任
- 平成14年
 - ・公民館が「コミュニティセンター」へ改称 館長からセンター長へ改称
- 平成17年
 - ・新出雲市誕生（出雲市・平田町など4町が合併）合併記念の碑完成
- 平成20年
 - ・センター長 田村道太氏就任
- 平成22年
 - ・新コミュニティセンター建設基本設計始まる
- 平成23年
 - ・出雲市と斐川町が合併
- 平成25年
 - ・新コミュニティセンター建設着工
 - ・コミュニティセンター創立60周年、自治協会創立20周年
- 平成26年
 - ・新コミュニティセンター完工 祝賀会、記念事業を開催
 - ・地下に地下防火タンク40tを整備
- 平成27年
 - ・10月1日からコミュニティセンター利用一部有料化
- 平成28年
 - ・放射線量モニタリングポスト設置
- 平成29年
 - ・センター長 福田修一氏就任
- 令和元年
 - ・10月から消費税率改定に伴いコミュニティセンター使用料改訂
- 令和2年
 - ・新型コロナウイルス感染症広がる
- 令和4年
 - ・コミュニティセンター大ホール、大会議室および2階にWi-Fi 設置
- 令和6年
 - ・センター長 安達清志氏就任
- 令和7年
 - ・しまね健康寿命延伸プロジェクトモデル地区となる（5年間）
- 令和8年
 - ・4月からコミュニティセンター使用料改訂

四絡コミュニティセンター 五つの視点

四絡コミュニティセンター運営にあたって、何よりも役割と使命を自覚しつつ、コミュニティセンターに求められている地域のみなさんの声と期待に応えるよう、五つの視点により事業活動を行っています。

☆四絡地域の実情や特色、人々のニーズを自覚します。

☆いまコミュニティセンターが地域社会から要請されている役割を自覚します。

❖五つの視点

地域課題や地域の人々のニーズを的確に把握、対応する四絡

- コミュニティセンターの役割や活動は、地域の実情、諸課題を明確にして、自主的・主体に、事業や活動を構築し、展開します。

現代的課題を取り上げた活動を事業化・講座化する四絡

- 現代的課題とは、災害への対応、生命、健康、環境、人権、交通対策、高齢者・子育て支援、男女共同参画、情報の活用等ととらえています。
- コミュニティセンターが単なる同好者のサロンではなく、四絡地域が抱える諸問題の改善・解決に寄与できる地域づくりの総合的センターとしての使命・役割を果せるコミュニティセンターをめざします。

地域社会で必要とされるリーダーが育つ四絡

- 地域の共同体がより良く機能するためには、それぞれの分野のよきリーダーが必要です。
- コミュニティセンターでは、問題解決型の様々な講座や事業を積極的・継続的に展開することにより地域のよきリーダーを育ていきます。

誰もが利用しやすく、親しみの持てる四絡

- 地域の誰もが気軽に集える場所にすることが、コミュニティセンターには求められています。そのためには、地域の人々の多様なニーズや社会の要請に応えられるコミュニティセンター運営に努めていきます。

「地域の総合拠点センター」としての四絡

- 安心できる住みよいまちづくりを推進していくために、地域住民、地域団体などと連携・協働し、多様化する地域課題を解決していくことが必要です。
- 四絡コミュニティセンターは地域総合拠点センターとして、四絡自治協会をはじめ地域団体と連携協調し、「住んでみたい四絡」「住んでよかった四絡」のまちづくり推進に能動的に努めていきます。

3. 四絡コミュニティセンター事業について

令和8年4月1日

四絡地区の人口は令和8年3月末現在12,742名(6,003世帯)です。これまでのような急な増加はありませんが、増減を繰り返しながら微増傾向にあります。しかし、島根県の人口は若者の県外流出や少子化等の影響もあり年々少なくなっており、出雲市においても周辺部は人口が減少し、暮らしや地域の担い手不足が深刻な社会問題となっています。人口減、税収減、厳しい財政状況等の中、四絡地域においても今まで通りのサービスを県や市に期待することは難しくなってきました。防災、道路や河川の問題、健康や福祉、児童生徒の登下校の安全など様々なことにおいて、黙って座っていれば誰かがやってくれる、そういう時代ではなくなってきました。私たちは水も電気も食料も自分の力で作り出すことはできず、災害時はもとより、ごみや清掃の問題など身の回りのことにおいて人の手を借りずに過ごすことは不可能です。社会課題は「自助、共助の時代へ」です。行政と連携しながら、防災や災害対策の点から、また明るく住みよいまちづくりの点からも、それぞれの立場で自分にできることを考え、互いに支え合って暮らす環境作りがこれからは必要となってきます。

こうした状況の中、事業委員会の役割は、生涯学習振興に加え、様々な事業を通じて住民同士の交流を促したり、地域課題解決につながる活動を実施したりしながら、住民同士が互いに支え合って暮らす環境作りを進めることです。今年も専門部を中心に様々な活動をしていきます。

【事業について】

- ① 事業委員会の8専門部による事業を計画的に実施します。
- ② 地域・小学校・中学校・幼稚園・保育園・家庭の連携を深めます。
- ③ 地域内各団体と緊密な連携のもと事業を進めます。
- ④ 地域課題解決へとつながるよう事業を工夫します。
- ⑤ 地域情報を積極的に発信します。

【地域ネットワークづくりについて】

- ① 地域住民の絆が深まる事業を支援します。
- ② 地域全体に資する団体の運営並びに事業を支援します。
- ③ 将来のまちづくり、人づくりにかかわる活動を支援します。
- ④ ボランティアを希望する中高校生や若者を支援します。

❖コミュニティセンター職員 業務担当

| 職名 | 氏名 | 主たる業務 |
|--------------|-------|--|
| センター長 | 安達 清志 | センター管理運営、企画運営 |
| チーフ マネジャー | 藤江 宏美 | 広報よつがね初稿、設備・備品管理・営繕・保全、自主企画事業企画・実施、自治協会・PTAとの懇談会、よつがね秋祭り（文化祭・農業祭）、市各種助成金申請 |
| マネジャー | 濱村千代子 | 諸名簿作成・管理、沿革史・月行事整理、よつがね夏祭り |
| マネジャー | 足立奈津美 | ホームページ、ボランティア、多文化共生、SNS 等による情報発信 |
| マネジャー | 飯塚 雅子 | 文書受付・整理・管理・日報、書初め大会、防災設備・自衛消防訓練、よつがね子どもスクール、よつがね冬祭り |
| マネジャー | 渡部 葉子 | マスコミ対応・取材案内、書道教室、おはようサイクリング |
| マネジャー | 向村えりな | センター利用集計・報告、予約システム |

❖コミュニティセンター職員 専門部担当

| 職名 | 氏名 | 主たる担当 |
|--------------|-------|-----------|
| チーフ マネジャー | 藤江 宏美 | 企画推進部、文化部 |
| マネジャー | 濱村千代子 | 世代間交流部 |
| マネジャー | 足立奈津美 | 生活情報部、環境部 |
| マネジャー | 飯塚 雅子 | みらい創造部 |
| マネジャー | 渡部 葉子 | 健康増進部 |
| マネジャー | 向村えりな | 子育て支援部 |

❖コミュニティセンター職員 地域団体担当

| 職名 | 氏名 | 主たる担当 |
|--------------|-------|--|
| センター長 | 安達 清志 | 北部活性化推進協議会、四絡小学校運営理事会、四絡児童クラブ運営委員会、四絡幼稚園運営協議会、その他各種団体運営委員等 |
| チーフ マネジャー | 藤江 宏美 | 社会福祉協議会・福祉委員会、災害対策委員会、民生委員・児童委員協議会 |
| マネジャー | 濱村千代子 | 四絡自治協会、四絡遺族会 |
| マネジャー | 足立奈津美 | 環境保全連合会、スポーツ協会 |
| マネジャー | 飯塚 雅子 | 青少年健全育成協議会、人権・同和教育推進協議会、身体障がい者の会 |
| マネジャー | 渡部 葉子 | 交通安全対策協議会、青色防犯パトロール隊、ボーイスカウト |
| マネジャー | 向村えりな | 災害時支援隊、福寿会 |

❖ 業務と組織

● 市条例に示す役割・事業

- ①行政や地域の情報収集と情報の提供
- ②地域の諸団体等との連絡調整と自立支援
- ③生涯学習、文化及びスポーツ・レクリエーション等の企画実施
- ④子育て及び青少年健全育成の支援並びに学校教育活動への支援
- ⑤健康・福祉の増進及び環境浄化及び安全確保の推進
- ⑥図書・情報システムの利用促進
- ⑦地域住民の集会その他公共的利用に対する施設の開放
- ⑧その他地区センターの設置目的を達成するために必要な事業

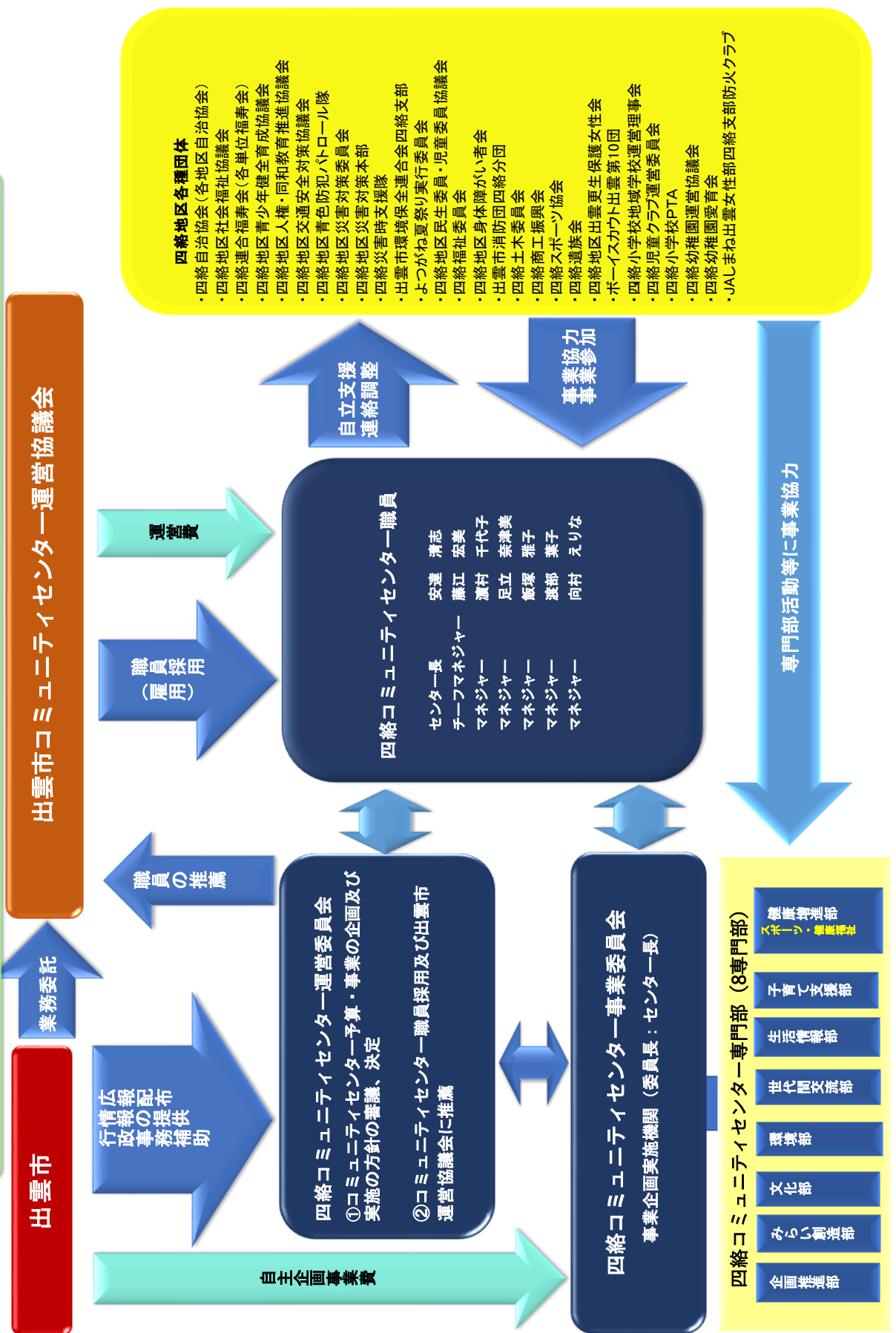
● 専門部

| 専門部 | 部長名 | 活動内容（案） |
|--------|------|---|
| 企画推進部 | 山代裕始 | 情報発信、事業の企画・立案、連絡調整 |
| みらい創造部 | 尾崎一夫 | 避難所宿泊体験、四絡のみらいを語る会の開催、多文化共生に関すること |
| 文化部 | 柳楽忠男 | 四絡秋まつり（文化祭）、文化講演会、市外の学習施設へ出かけての研修 |
| 生活情報部 | 伊藤美樹 | 快適なライフスタイルの推進、料理作り、物作り、ハンドケア |
| 健康増進部 | 中原礼子 | 春のウォーク、秋のウォーク、健康フェスティバル、健康出前講座、生活習慣病予防講座、ポールウォーキング、ボッチャ |
| 環境部 | 萬代弘美 | エコ活動（廃油セラミック石けんづくり）、笹巻づくり、花いっぱい運動、環境学習、寄せ植え体験、花壇づくり |
| 子育て支援部 | 三吉章子 | 乳幼児とその保護者への支援活動、ネットワーク構築、季節行事、先輩保護者による育児相談 |
| 世代間交流部 | 吾郷弘司 | そうめん流し、いちご苗植え体験、いもきんとん作り |

❖ コミュニティセンター自主企画事業5つのタイプ

- ①コミュニティセンターが企画し、独自に実施
- ②コミュニティセンターが企画し、専門部、諸団体、地域が支援
- ③コミュニティセンター専門部が企画し、専門部が独自に実施
- ④コミュニティセンター専門部が企画し、複数の専門部が合同で実施
- ⑤地域の協議会が企画し、専門部と合同で実施

四絡コミュニティセンター組織図



4. コミュニティセンター委員会名簿

❖ 令和8年度 四絡コミュニティセンター運営委員

敬称略 順不同

| 職 名 | 氏 名 | 団 体 名 |
|-------|-----------|------------------|
| 会 長 | 山 代 裕 始 | 四絡自治協会 |
| 副 会 長 | 和 泉 初 枝 | 四絡自治協会 |
| 監 事 | 佐 野 美 智 子 | 四絡地区民生委員児童委員協議会 |
| 監 事 | 田 中 了 | 四絡地区福祉委員会 |
| 委 員 | 吾 郷 弘 司 | 四絡連合福寿会 |
| 委 員 | 萬 代 輝 正 | 出雲市議会議員 |
| 委 員 | 朝 山 一 玄 | 四絡地区社会福祉協議会 |
| 委 員 | 來 間 徹 | 出雲市環境保全連合会四絡支部 |
| 委 員 | 岡 賢 治 | 四絡児童クラブ運営委員会 |
| 委 員 | 飯 塚 啓 二 | 四絡地区交通安全対策協議会 |
| 委 員 | 高 木 敏 光 | 四絡小学校 |
| 委 員 | 尾 崎 一 夫 | 四絡地区人権・同和教育推進協議会 |
| 委 員 | 増 原 宏 | 出雲市消防団四絡分団 |
| 委 員 | 馬 庭 和 志 | 四絡スポーツ協会 |
| 委 員 | 吉 川 勝 美 | 四絡地区青少年健全育成協議会 |
| 委 員 | 鎌 田 勉 | 四絡土木委員 |

❖ 令和8年度 四絡コミュニティセンター事業委員

敬称略・順不同

| 職名 | 氏名 | 所属団体 | 備考 |
|------|---------|---------------------|------|
| 委員長 | 安 達 清 志 | センター長 | |
| 副委員長 | 嘉 儀 孝 志 | 自治協会 | |
| 監 事 | 田 中 了 | 四絡地区福祉委員会 | 運営委員 |
| 監 事 | 佐 野 美智子 | 民生委員・児童委員協議会 | 運営委員 |
| 委 員 | 吾 郷 弘 司 | 連合福寿会・世代間交流部 | 運営委員 |
| 委 員 | 萬 代 輝 正 | 出雲市議会議員 | 運営委員 |
| 委 員 | 來 間 徹 | 環境保全連合会四絡支部 | 運営委員 |
| 委 員 | 朝 山 一 玄 | 社会福祉協議会 | 運営委員 |
| 委 員 | 和 泉 初 枝 | 自治協会 | 運営委員 |
| 委 員 | 飯 塚 啓 二 | 交通安全対策協議会 | 運営委員 |
| 委 員 | 高 木 敏 光 | 四絡小学校 | 運営委員 |
| 委 員 | 山 代 裕 始 | 自治協会 | 運営委員 |
| 委 員 | 増 原 宏 | 出雲市消防団四絡分団 | 運営委員 |
| 委 員 | 馬 庭 和 志 | スポーツ協会 | 運営委員 |
| 委 員 | 吉 川 勝 美 | 青少年健全育成協議会 | 運営委員 |
| 委 員 | 尾 崎 一 夫 | 人権・同和教育推進協議会 みらい創造部 | 運営委員 |
| 委 員 | 岡 賢 治 | 児童クラブ運営委員 | 運営委員 |
| 委 員 | 鎌 田 勉 | 土木委員会 | 運営委員 |
| 委 員 | 柳 樂 忠 男 | 文化部 | |
| 委 員 | 伊 藤 美 樹 | 生活情報部 | |
| 委 員 | 萬 代 弘 美 | 環境部 | |
| 委 員 | 三 吉 章 子 | 子育て支援部 | |
| 委 員 | 中 原 禮 子 | 健康増進部 | |
| 委 員 | 萬 代 治 彦 | 自治協会 | |
| 委 員 | 太 田 真 治 | 自治協会 | |
| 委 員 | 勝 田 茂 | 自治協会 | |
| 委 員 | 勝 部 達 夫 | 四絡商工振興会 | |
| 委 員 | 曾 田 美津子 | 保育園代表（おおつか保育園） | |
| 委 員 | 北 村 勝 | J A出雲北支店 | |

5. 主な地区関係諸団体等

敬称略・順不同

| 団 体 名 | 代 表 | 事 務 局 |
|------------------|---------|-------|
| 四絡自治協会 | 山 代 裕 始 | センター |
| 四絡地区社会福祉協議会 | 朝 山 一 玄 | センター |
| 四絡地区青少年健全育成協議会 | 吉 川 勝 美 | センター |
| 四絡地区人権・同和教育推進協議会 | 尾 崎 一 夫 | センター |
| 四絡地区交通安全対策協議会 | 山 代 裕 始 | センター |
| 四絡地区青色防犯パトロール隊 | 飯 塚 啓 二 | センター |
| 四絡地区災害対策委員会 | 山 代 裕 始 | センター |
| 四絡地区災害対策本部 | 山 代 裕 始 | センター |
| 四絡災害時支援隊 | 原 伸 司 | センター |
| 出雲市環境保全連合会四絡支部 | 角 田 健 二 | センター |
| 四絡地区身体障がい者会 | 島 田 延 昭 | センター |
| 四絡地区福祉委員会 | 板 倉 照 美 | センター |
| 四絡地区民生委員・児童委員協議会 | 百合田 健一郎 | 団 体 内 |
| 四絡連合福寿会 | 小 畑 実 | 団 体 内 |
| 出雲市消防団四絡分団 | 増 原 宏 | 団 体 内 |
| 四絡土木委員会 | 鎌 田 勉 | 団 体 内 |
| 四絡商工振興会 | 勝 部 達 夫 | 団 体 内 |
| 四絡スポーツ協会 | 馬 庭 和 志 | 団 体 内 |
| 四絡遺族会 | 山 代 裕 始 | 団 体 内 |
| 四絡児童クラブ運営委員会 | 吉 川 勝 美 | 団 体 内 |
| 四絡更生保護女性会 | 山 代 恵 子 | 団 体 内 |

❖ 四絡地区民生委員・児童委員

任期 令和10年11月

| 氏名 | 担当地区 | 氏名 | 担当地区 |
|--------|------|-------|------|
| 三井好美 | 矢野 | 佐野美智子 | 大塚 |
| 吉田啓修 | 矢野 | 太田真治 | 大塚 |
| 百合田健一郎 | 小山 | 中村奈美 | 姫原 |
| 佐崎通泰 | 小山 | 馬庭和志 | 姫原 |
| 野田清 | 小山 | 小玉晶一 | 渡橋 |
| 森山修司 | 小山 | 山崎直樹 | 渡橋 |
| 岡賢治 | 小山 | 岡清 | 渡橋 |
| 佐藤恭治 | 小山 | 北條浩子 | 渡橋 |

❖ 主任児童委員

任期 令和10年11月

| 氏名 | 担当地区 | 氏名 | 担当地区 |
|------|------|------|------|
| 下井直美 | 全域 | 三原史緒 | 全域 |

❖ 四絡地区保護司

| 氏名 | 地区 | 氏名 | 地区 |
|------|----|------|----|
| 岡賢治 | 小山 | 朝山一玄 | 渡橋 |
| 片寄靖久 | 渡橋 | | |

❖ 四絡地区土木委員

| 氏名 | 担当地区 | 氏名 | 担当地区 |
|------|------|------|------|
| 日下賢嗣 | 矢野 | 園山芳彦 | 大塚 |
| 吉川勝美 | 矢野 | 小田直樹 | 姫原 |
| 原伸司 | 矢野 | 山田勝 | 姫原 |
| 濱村大介 | 矢野 | 石岡節男 | 姫原 |
| 鎌田勉 | 小山 | 山田繁富 | 姫原 |
| 板倉正巳 | 小山 | 北村誠治 | 渡橋 |
| 藤森良雄 | 小山 | 白戸健 | 渡橋 |
| 黒目利江 | 大塚 | 石倉啓一 | 渡橋 |
| 長岡良延 | 大塚 | 持田達 | 渡橋 |
| 太田貴己 | 大塚 | | |

❖ 四絡地区交通指導員

任期 令和9年3月31日

| 氏名 | 担当地区 | 氏名 | 担当地区 |
|------|------|------|------|
| 鎌田章男 | 四絡全域 | 嘉儀孝志 | 四絡全域 |
| 吉川裕美 | 四絡全域 | | |

6. サークル一覧

❖ 四絡コミュニティセンターを活動拠点とするサークル

| 曜日 | サークル名 | 活動日 | 活動時間 |
|----|---------------|--------|------------|
| 月 | 小原流生花出雲支部 | 第1, 第3 | 13時~15時 |
| | なのはな(フォークダンス) | 第2, 第3 | 16時~17時30分 |
| | 池坊生花出雲支部 | 第2, 第4 | 13時~14時 |
| | ぼかし教室 | 第1 | 13時30分~15時 |
| | 花つづみ会(日本舞踊) | 第1, 第3 | 13時30分~16時 |

| 曜日 | サークル名 | 活動日 | 活動時間 |
|----|-----------|------------|------------|
| 火 | 日本空手松涛連盟 | 月4回 | 19時~21時30分 |
| | ワクワク体操教室 | 第3 | 13時~17時 |
| | 四絡健トレサークル | 第2, 第3, 第4 | 13時~15時30分 |

| 曜日 | サークル名 | 活動日 | 活動時間 |
|----|---------------|------------|---------------|
| 水 | 健康麻雀 | 月4回 | 12時15分~16時15分 |
| | 安来節教室 | 第2, 第4 | 9時30分~11時30分 |
| | 将棋クラブ | 月4回 | 13時~17時 |
| | 四絡ピンポンクラブ(卓球) | 月4回 | 19時30分~21時30分 |
| | よつがね・はばたき川柳会 | 第2 | 12時30分~16時30分 |
| | 安来節どじょう揃い踊り | 第1, 第3 | 10時~12時 |
| | コーラスひまわり | 第1, 第3 | 13時~15時30分 |
| | 四絡囲碁クラブ | 第1, 第3, 第5 | 13時~17時 |
| | 隔週学一点漢語(中国語) | 月2回 | 10時~12時 |
| | しんしんクラブ(あじさい) | 第2, 第4 | 10時~12時 |
| | 軽運動サークル | 第2, 第4 | 17時~19時 |

| 曜日 | サークル名 | 活動日 | 活動時間 |
|----|----------------|--------|---------------|
| 木 | 四絡楽笑健康トレーニング | 月4回 | 9時~10時 |
| | 四絡太極拳教室 | 月4回 | 13時30分~16時30分 |
| | 卓球同好会 | 月4回 | 20時~22時 |
| | 四絡白鳥会(大正琴) | 第1, 第3 | 10時~12時 |
| | 茶和会(裏千家) | 第1, 第3 | 14時30分~16時30分 |
| | 四絡水彩画同好会 | 第3 | 13時30分~16時 |
| | 四絡フォークソングクラブ | 月1 | 18時~22時 |
| | 出雲ハーモニカ同好会 | 第2, 第4 | 14時~16時30分 |
| | 脳いきいき健康体操 | 第4 | 10時~11時30分 |
| | 手しごと広場(手芸・料理他) | 月2~3回 | 10時~12時 |
| | さくらんぼ茶道サークル | 第1 | 9時~12時 |

| 曜日 | サークル名 | 活動日 | 活動時間 |
|----|-----------------|--------|---------------|
| 金 | ころばんクラブ(転倒予防体操) | 月4回 | 9時30分~11時30分 |
| | さくら会(編み物) | 第1, 第3 | 13時30分~16時30分 |
| | 民謡同好会 | 第1, 第3 | 10時~12時 |
| | 烏鷺の会(囲碁) | 第2 | 13時~17時 |
| | 四絡俳句教室 | 第4 | 10時~12時 |
| | 四絡空手道教室 | 不定期 | 17時~19時 |
| | アルページュ合唱団 | 月4回 | 20時~22時 |

| 曜日 | サークル名 | 活動日 | 活動時間 |
|----|------------|--------|------------|
| 土 | 卓球クラブ(卓球) | 月4回 | 13時~17時 |
| | いずもこども琴クラブ | 月2~3回 | 9時~12時 |
| | 福寿会カラオケ教室 | 第1, 第3 | 13時~15時30分 |
| | よつがね書道クラブ | 第1, 第3 | 9時~12時 |
| | やすらぎ会(加ガケ) | 第1, 第3 | 13時~16時 |

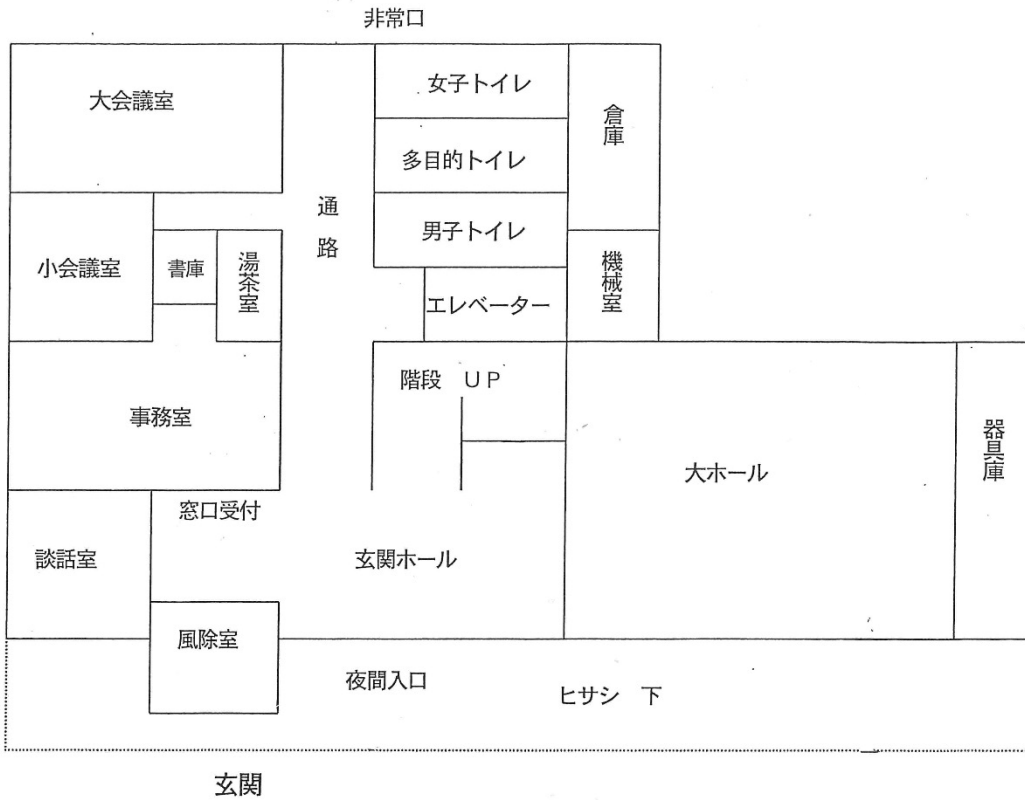
| 曜日 | サークル名 | 活動日 | 活動時間 |
|----|-------------|--------|---------|
| 日 | 山光会出雲支部(絵画) | 月1回 | 13時~17時 |
| | フォトファミリー出雲 | 2ヶ月に1回 | 14時~17時 |
| | 隆由華会(銭太鼓) | 月1回 | 10時~12時 |

| 曜日 | サークル名 | 活動日 | 活動時間 |
|-----|-----------------------|---------|------------|
| 不定期 | 健康サークル | 不定期 | |
| | 出雲邦楽会 | 2ヶ月に1回 | 13時~17時 |
| | アミーゴス(ポルトガル語&日本語サークル) | 不定期 | 不定 |
| | いずも川柳同好会 | 隔月(偶数月) | 12時30分~16時 |
| | 出雲邦楽合奏団 | 月1回 | 9時~12時 |
| | 茶道サークル(ちゃ・ちゃ・ちゃ) | 月1回 | 10時~12時 |
| | あんそれいゆ(シニアリズム) | 月1回 | 13時~15時 |
| | ちゃんぼし(親子活動) | 不定期 | 不定 |
| | Cooking Park Club | 不定期 | 9時~17時の間 |
| | タンデムサイクルいずも | 年4~5回 | 不定 |
| | 島根タオル帽子の会 | 月2回 | 13時30分~16時 |
| | 美身伝心(子供支援) | 月1回 | 13時30分~16時 |

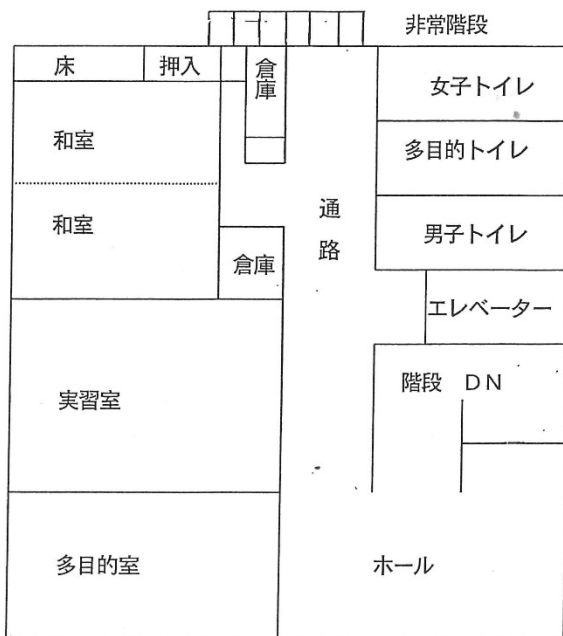


四絡コミュニティセンターの中のようにす

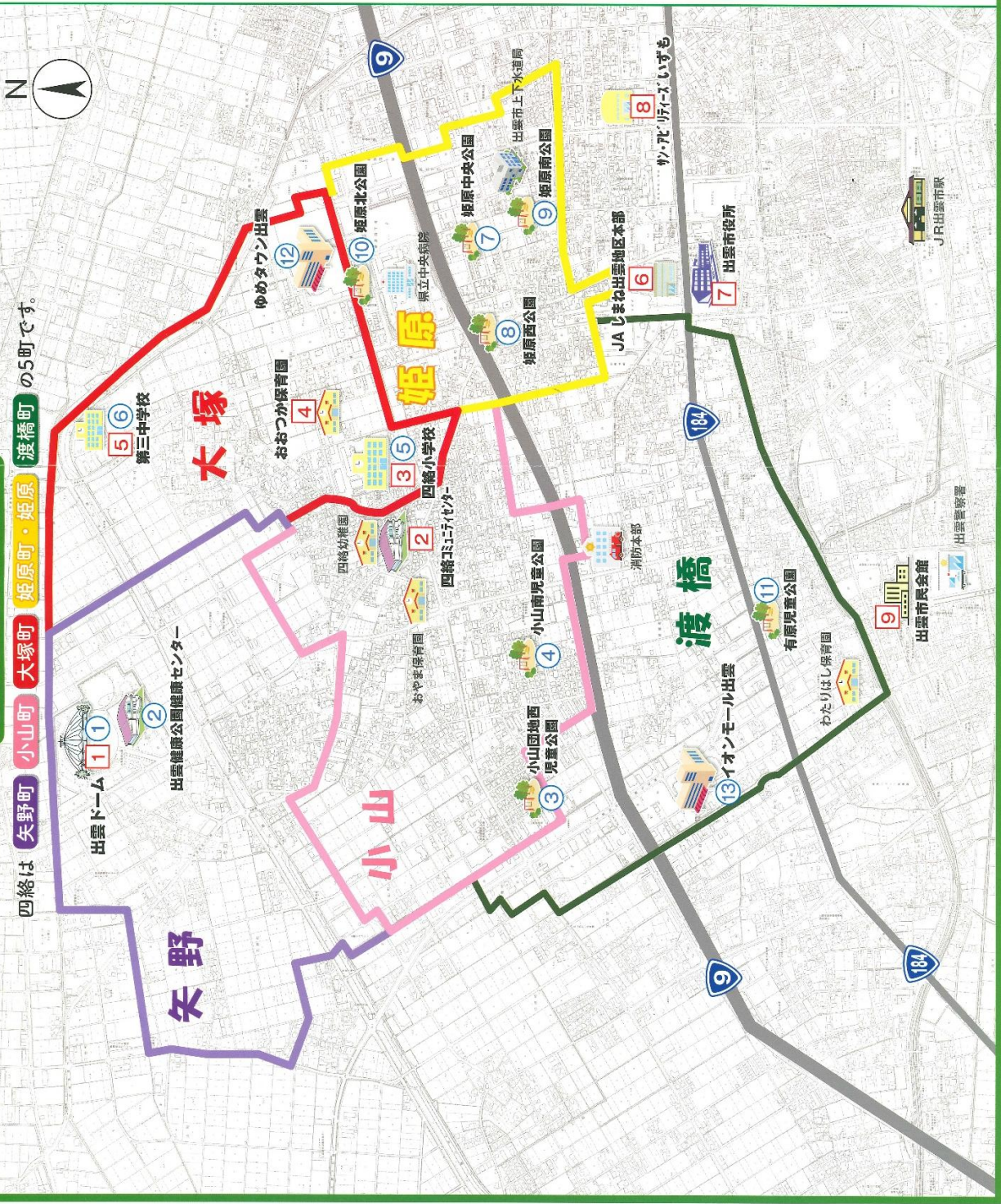
1階 配置図



2階 配置図



四絡避難所マップ



指定避難所

指定緊急避難場所を兼ねる

- 1 出雲ドーム
- 2 四絡コミュニティセンター
- 3 四絡小学校(体育館)
- 4 おおつか保育園
- 5 第三中学校(体育館)
- 6 (兼)JAしまね出雲地区本部
- 7 (兼)出雲市役所(本庁舎)
- 8 (兼)サン・アビリティーズいすも
- 9 (兼)出雲市民会館

※(兼)は他地区の避難所をかねている施設

地震災害時の指定緊急避難場所

- 1 出雲ドーム(駐車場ほか)
- 2 出雲健康公園健康センター(駐車場ほか)
- 3 小山団地西児童公園
- 4 小山南児童公園
- 5 四絡小学校(校庭)
- 6 第三中学校(校庭)
- 7 姫原中央公園
- 8 姫原西公園
- 9 姫原南公園
- 10 姫原北公園
- 11 有原児童公園
- 12 ゆめタウン出雲(駐車場、フロア(営業時間中))
- 13 イオンモール出雲(駐車場)



四絡は 矢野町 小山町 大塚町 姫原町 渡橋町の5町です。